

日本のまんなか意識調査 セカンドライフに関するアンケート 調査結果

株式会社中広(本社:岐阜県岐阜市 代表取締役社長:後藤一俊)が運営するフリモリサーチでは、この度、岐阜県・三重県・愛知県・滋賀県・福井県・鳥取県のフリモ会員(97,623名)を対象に「セカンドライフ」についてアンケートを実施し、調査結果をまとめております。

本調査の目的は、当社の持つネットワーク(モバイル会員)を活用し、日本の「まんなか(中部圏)」に暮らしている方たちの消費や生活などに対する意識に関する実態を把握することです。

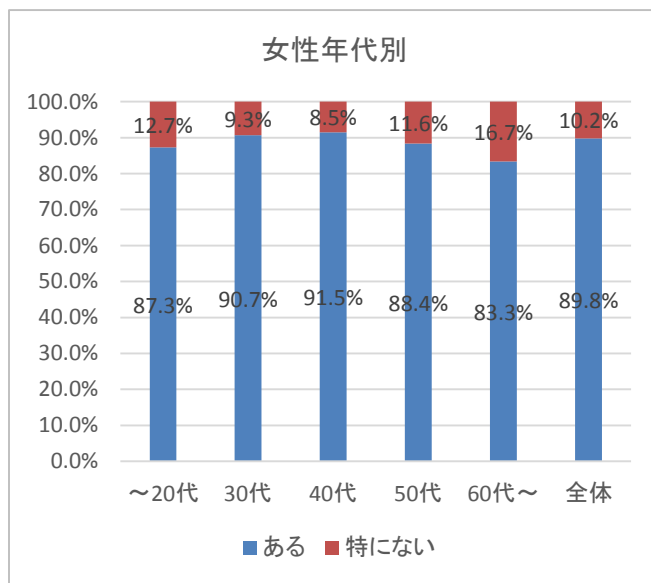
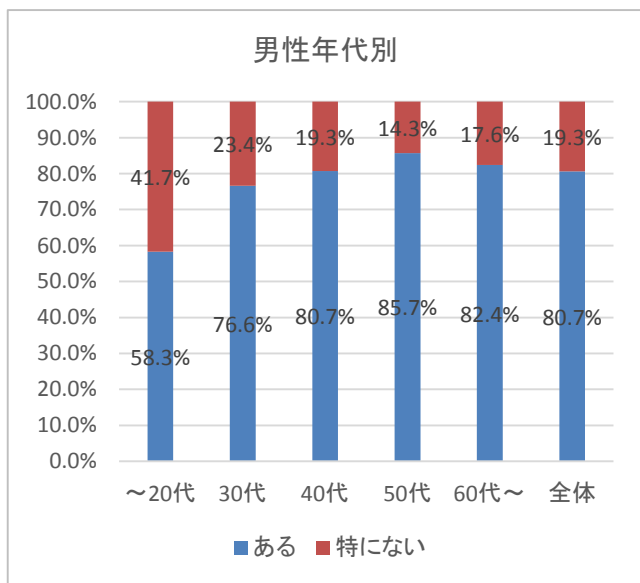
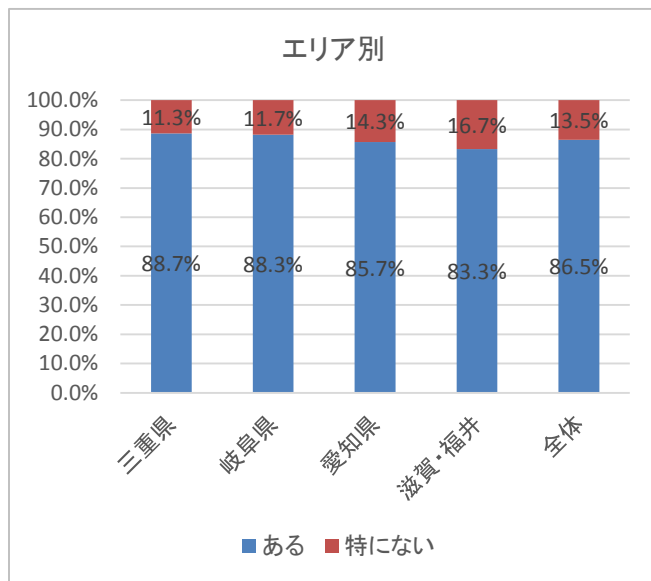
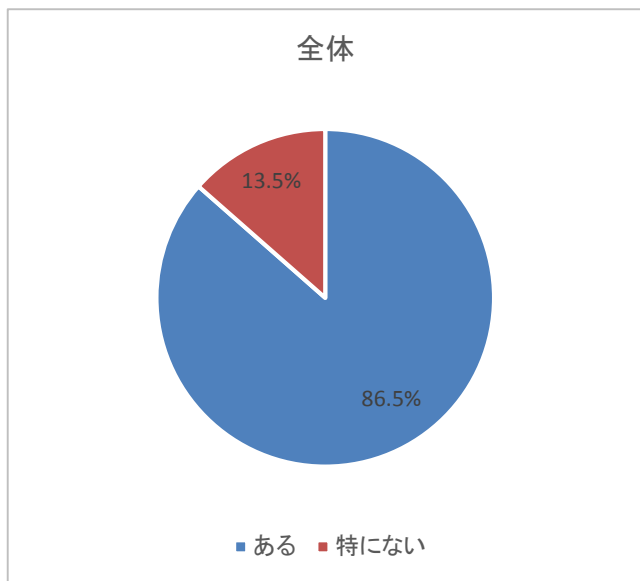
<調査ハイライト>

- ・定年後には「趣味を楽しみたい」 56%
- ・セカンドライフで楽しみたい趣味は「旅行」76%
- ・セカンドライフの準備として
「貯蓄(資産運用や貯金)」を始めている 51%
- ・自分の老後に不安がある 86%
- ・老後において不安を感じていることは
1位 生活資金 83%
2位 年金 64%
3位 病気・怪我 63%

「自分の老後に不安がある」と回答した人は男女共に8割以上という非常に高い割合となりました。特に女性は約9割が不安を感じているという結果となりました。不安に感じている内容、老後にやりたいことについて、年代・性別により差が出る結果となりました。年代により生活スタイルや環境が異なることが意識の差につながったのではないかと推察されます。

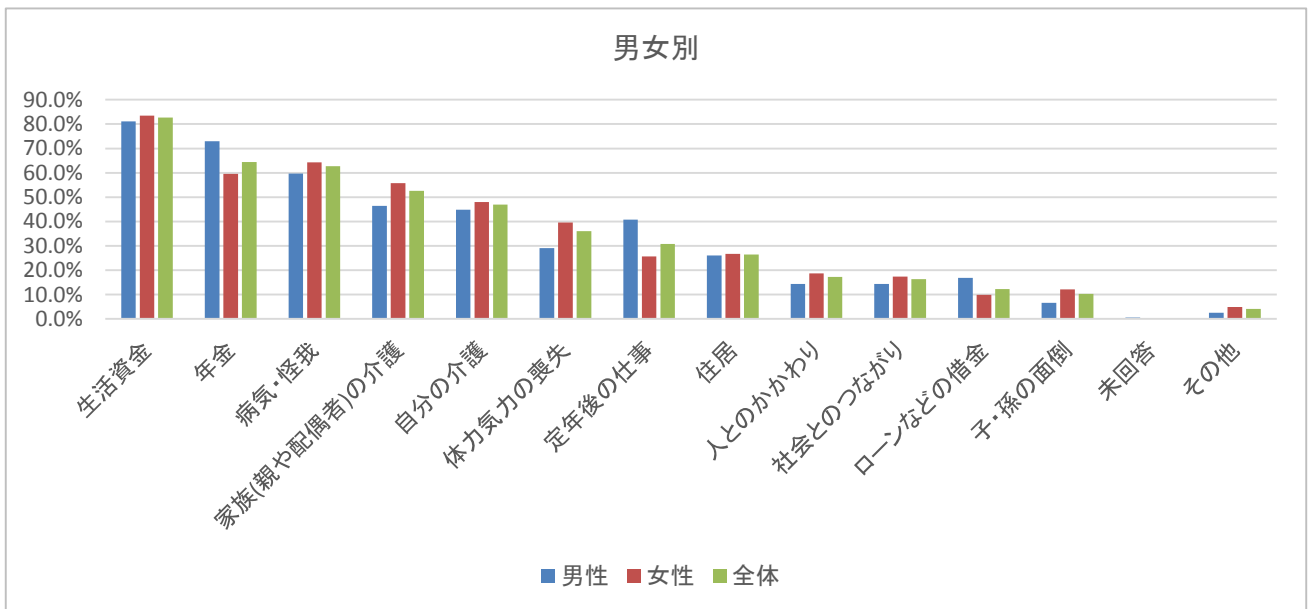
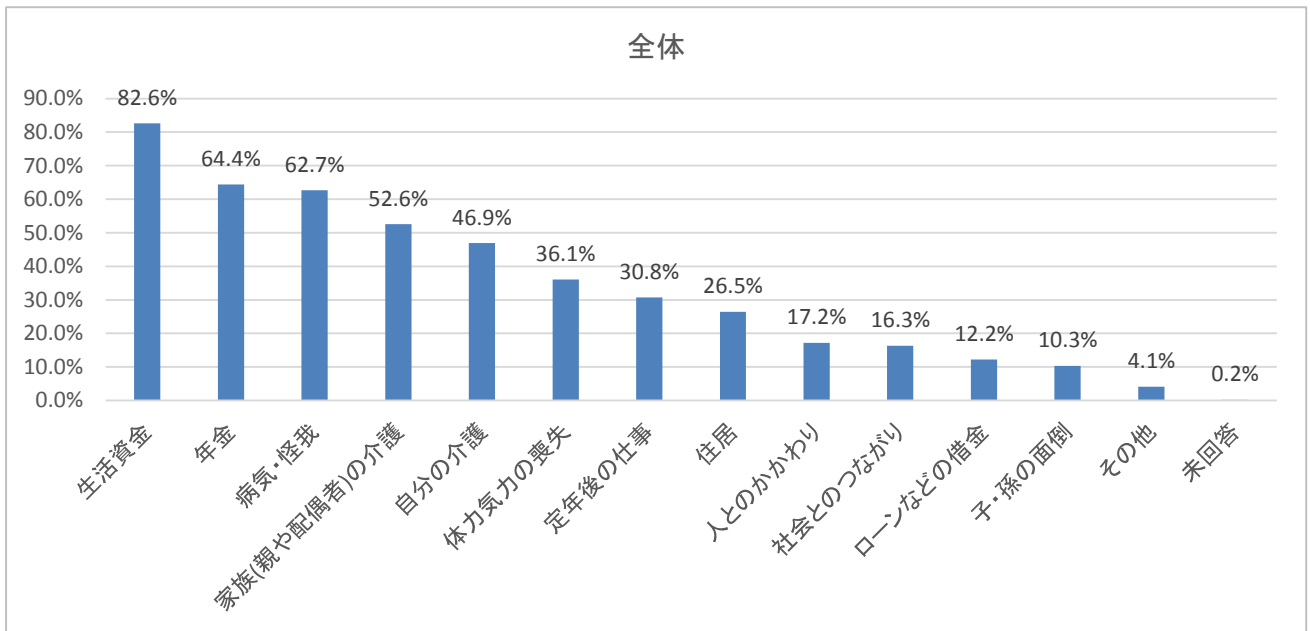
【本調査に関するお問合せ先】
株式会社 中広 開発本部 クリエイティブ部 企画課 CMR担当
TEL:058-214-3325 E-mail:info@furimo.jp

Q1 ご自身の老後に不安はありますか？



「老後に不安がある」は86.5%と8割以上の方が不安を感じている実態が明らかになりました。エリア別には、三重県と岐阜県で「不安」と回答した比率が88%以上と高い結果となりました。年代・性別の特徴をみると、男性のほうが相対的に不安を感じる比率は低く、中でも20代までの若年層は40%以上が不安は特にないと回答しています。一方、女性は30代40代で9割以上が「不安」と回答しており、50代60代以上になるにつれ、少しずつですが不安がある比率は低くなる傾向にあります。

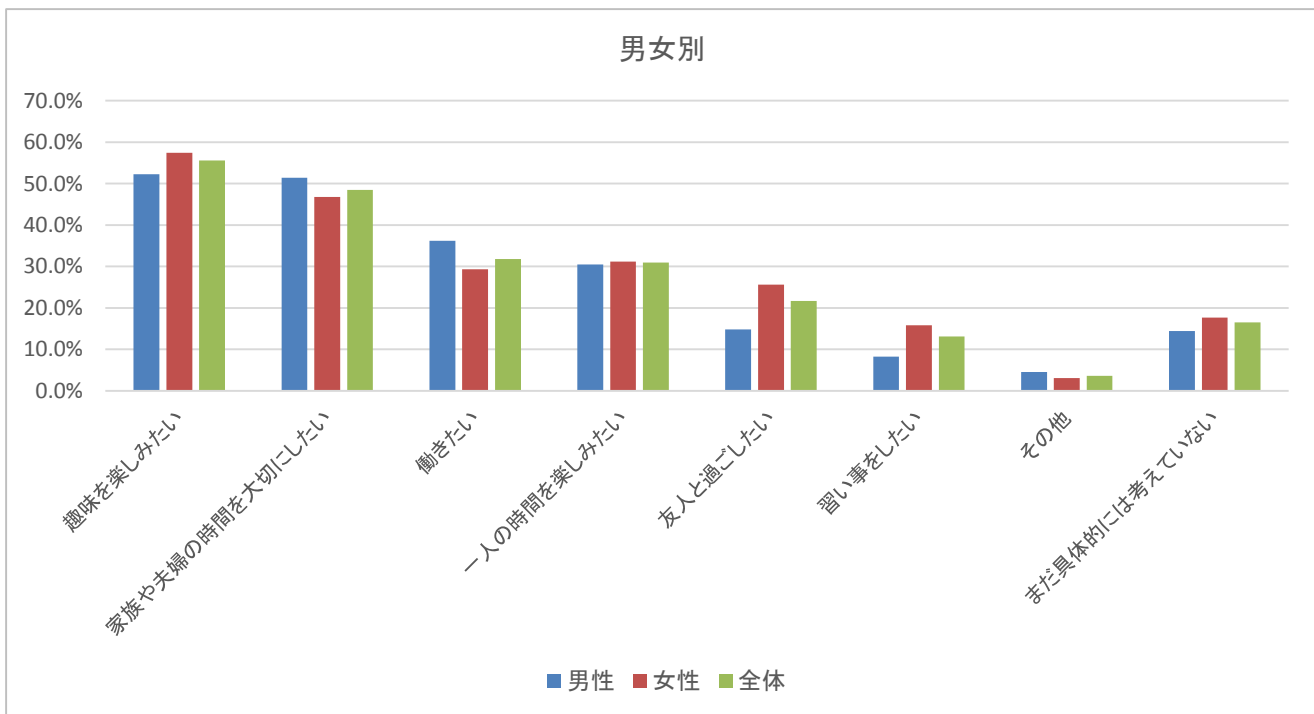
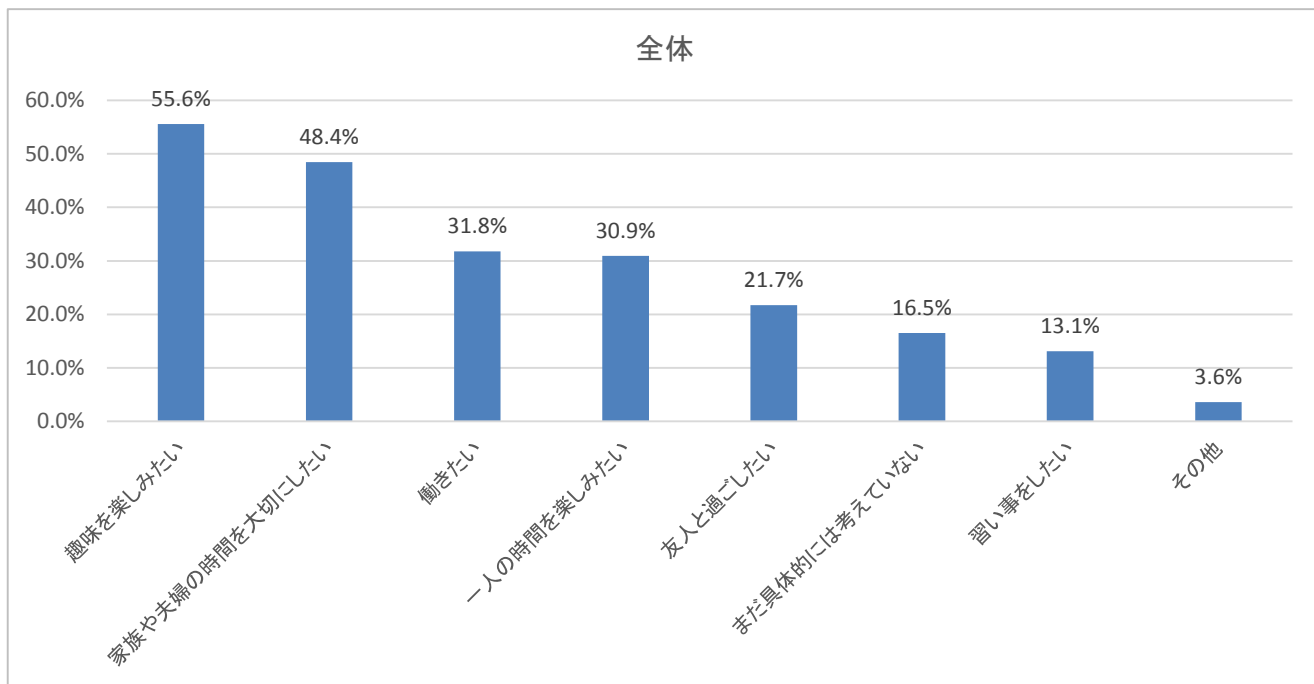
Q2 老後に不安があると回答された方はどんなことが不安ですか？(複数回答)



男性・女性ともに「生活資金」に不安を感じている人が最も多く、80%を上回ります。次いで男性は「年金」、女性は「病気・怪我」に不安を感じています。

男性は女性に比べ、「年金」「定年後の仕事」に関して不安に感じている比率が高く、「定年後の仕事」に関しては女性の1.6倍の約40%が不安を感じていると回答しています。

Q3 定年後に何がしたいですか？(複数回答)

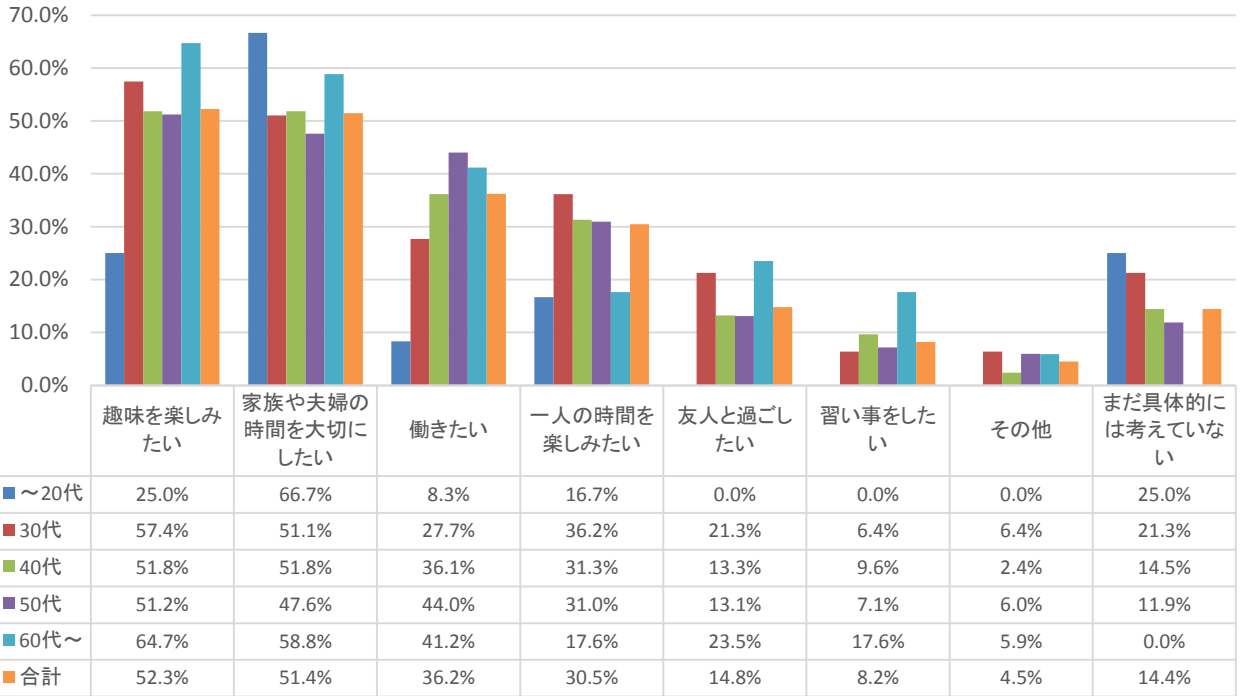


全体の結果をみると、定年後にしたいこととして「趣味を楽しみたい」と回答する人が最も多く55%を上回り、次いで「家族や夫婦の時間を大切にしたい」も約半数が回答しています。

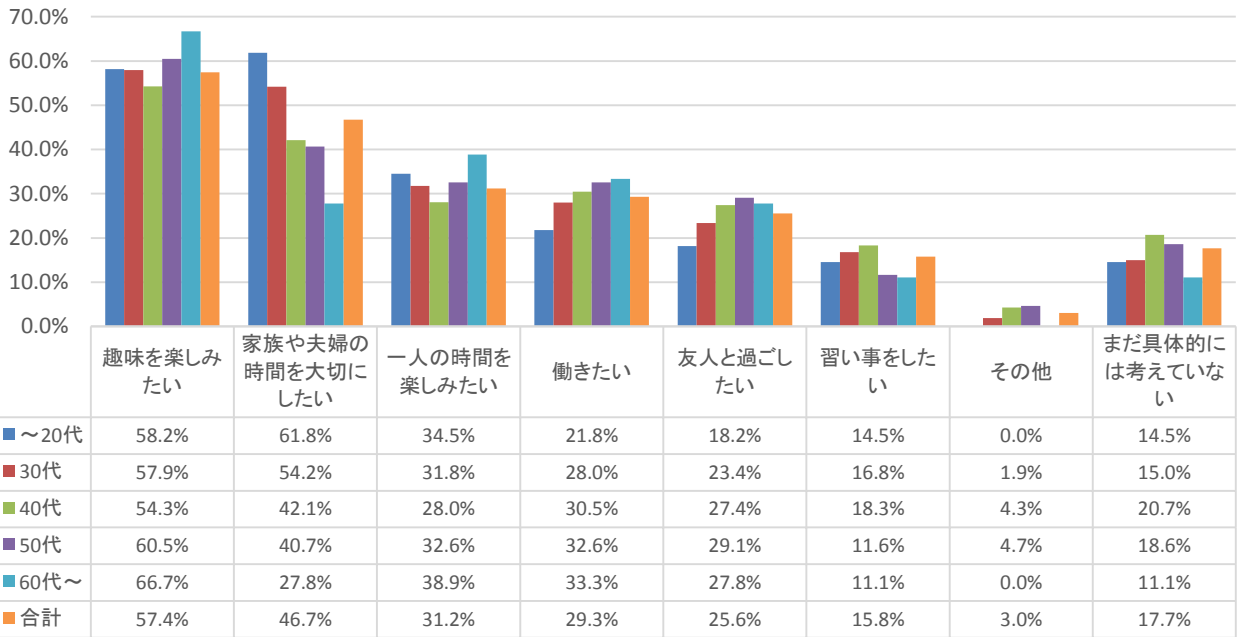
女性は男性に比べ「趣味を楽しみたい(57.4%)」「友人と過ごしたい(25.6%)」「習い事をしたい(15.8%)」と回答する比率が比較的高く、自分の時間を楽しみたい傾向がみられます。

一方、男性は「働きたい」と回答する比率が高く、36.2%になっています。

男性年別



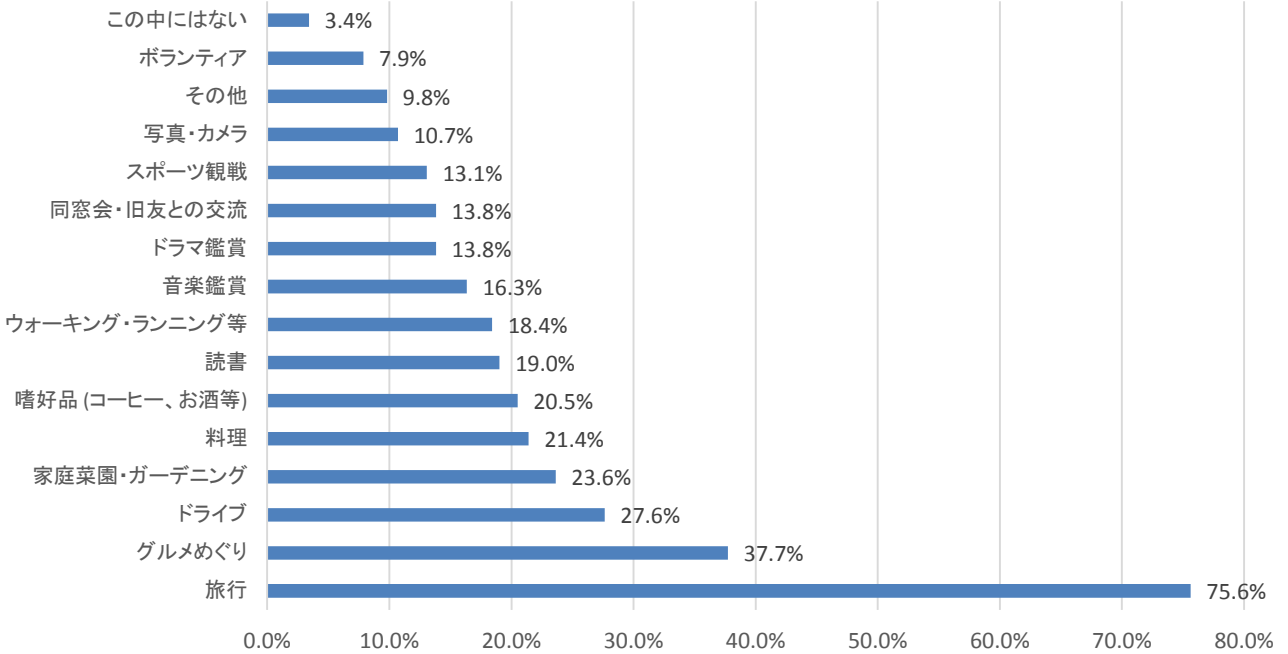
女性年別



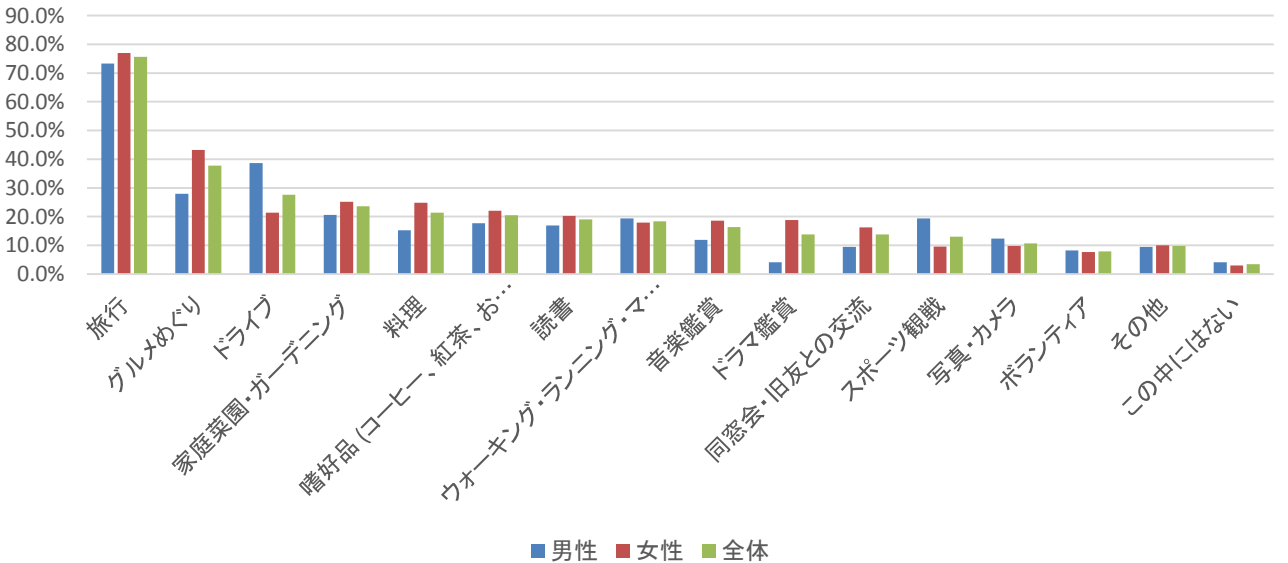
年代別には、「家族や夫婦の時間を大切にしたい」という回答は20代までが非常に高く、男性は30代以降も半数近くが回答していることに対し、女性は年代が上がるにつれ比率が下がっていきます。また、「働きたい」と回答する比率は年代が上がるにつれ上昇する傾向にあるようです。

Q4 定年後のセカンドライフで満喫したい趣味は？（複数回答）

全体

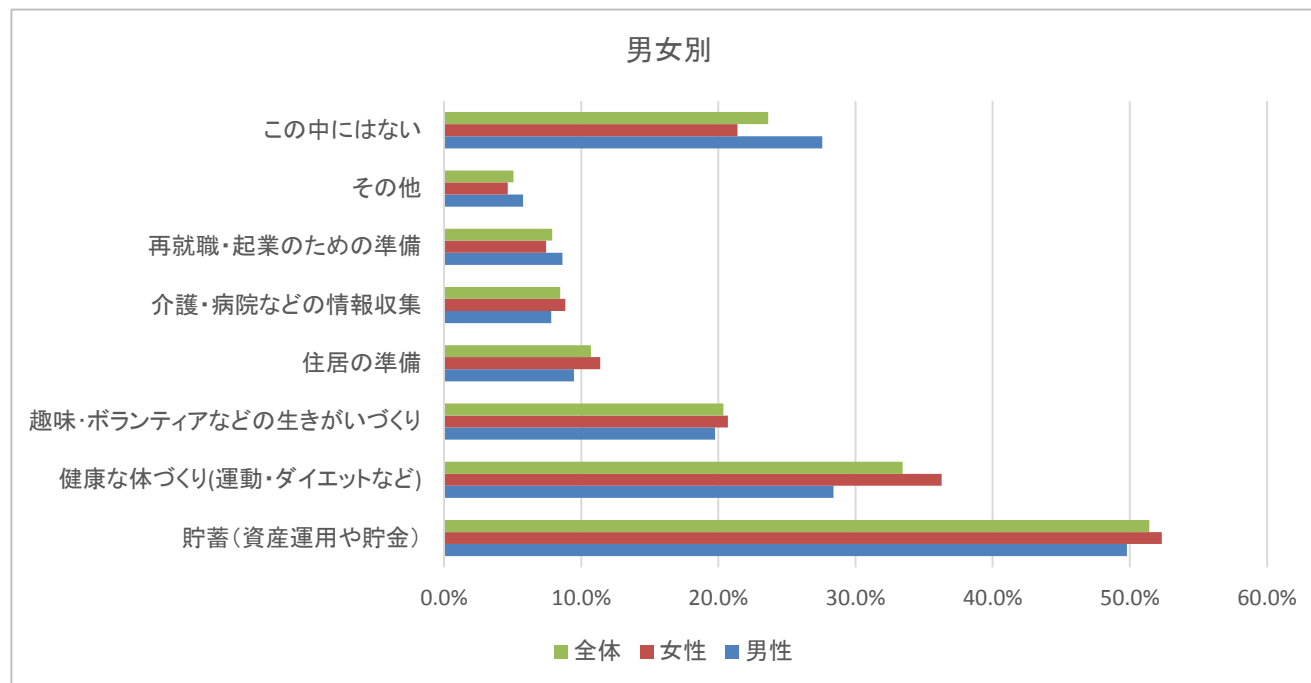
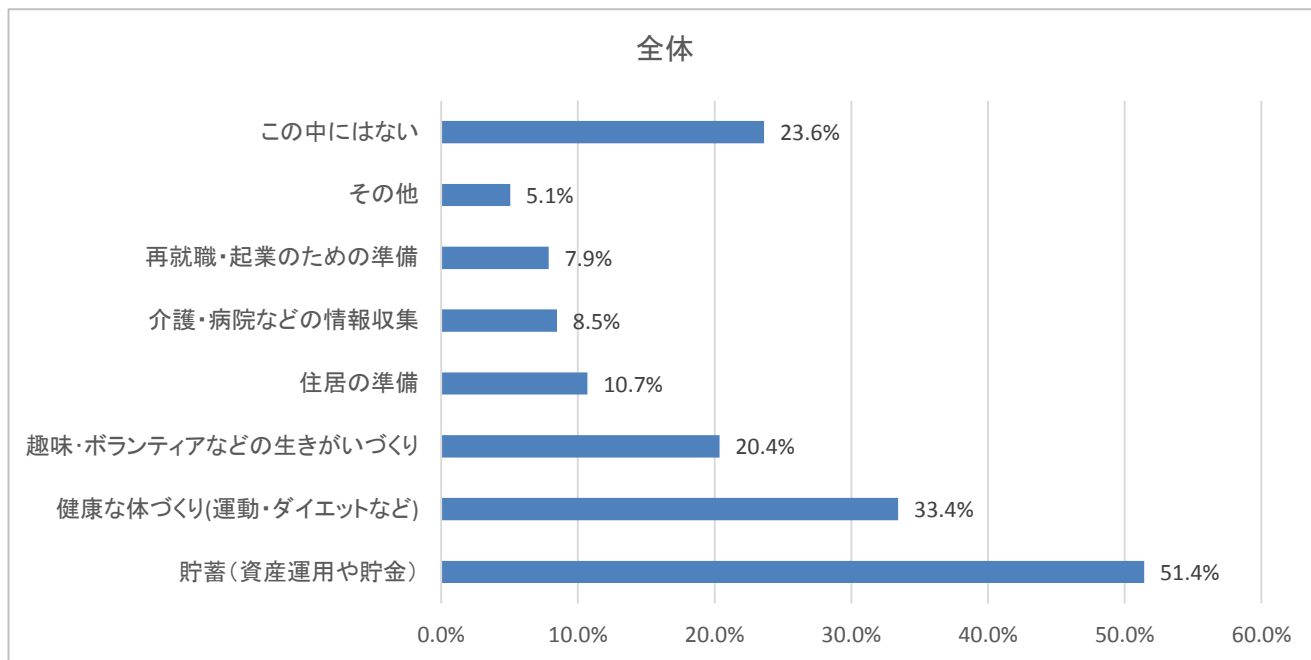


男女別



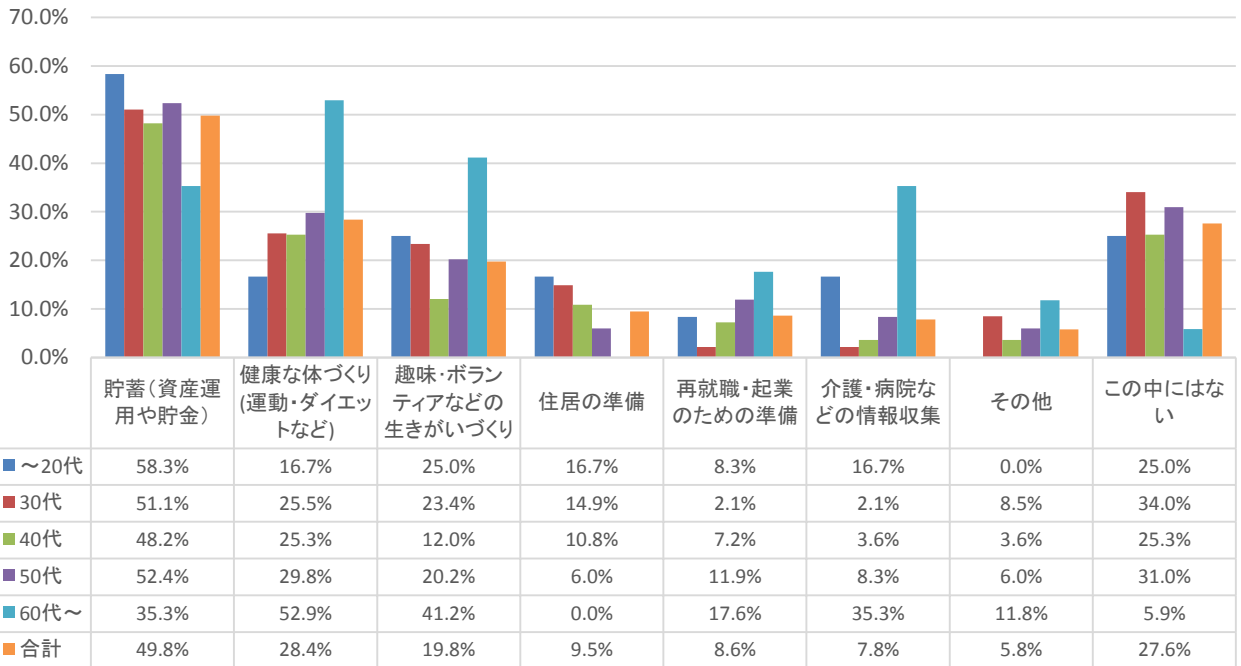
男性・女性ともに「旅行」が第1位となりました（75.6%）。次いで男性は「ドライブ」、女性は「グルメめぐり」が続きます。男性・女性ともに「家庭菜園・ガーデニングへの興味関心が比較的高いことが分かりました（23.6%）。

Q5 セカンドライフの準備として始めていることもしくは始めたいことは？(複数回答)

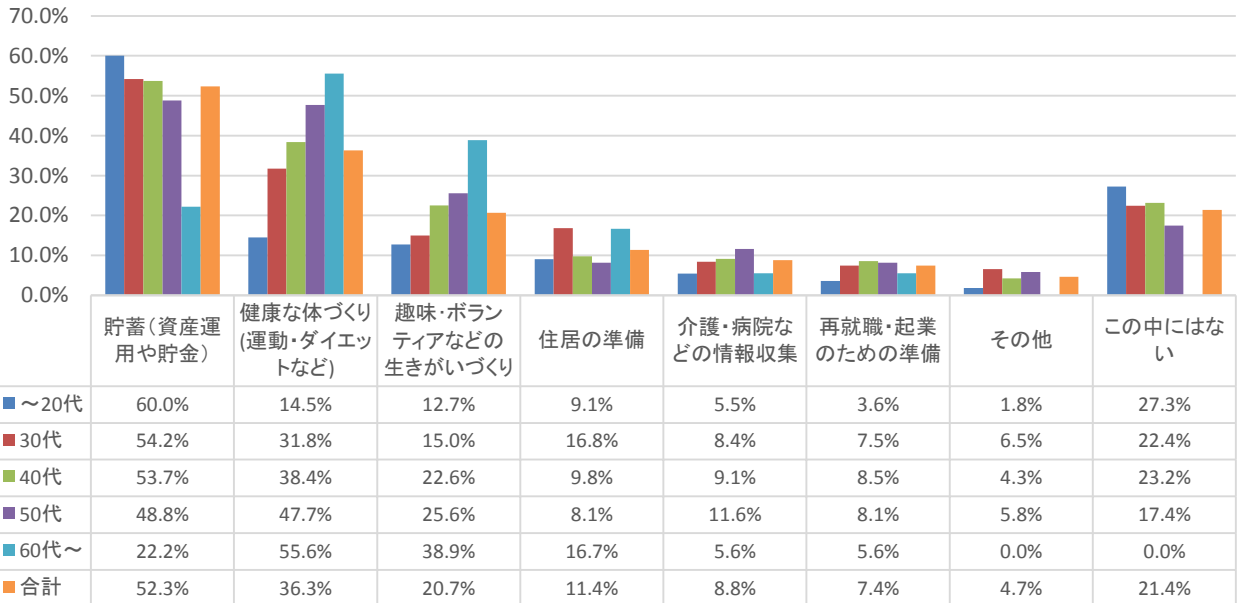


「貯蓄」と回答する人が51.4%と半数以上で、男性・女性ともに最も比率が高くなりました。男性は比較的再就職への意識が高く8.6%、女性は健康な体づくりへの意識が高く36.3%という結果となりました。

男性年代別



女性年代別

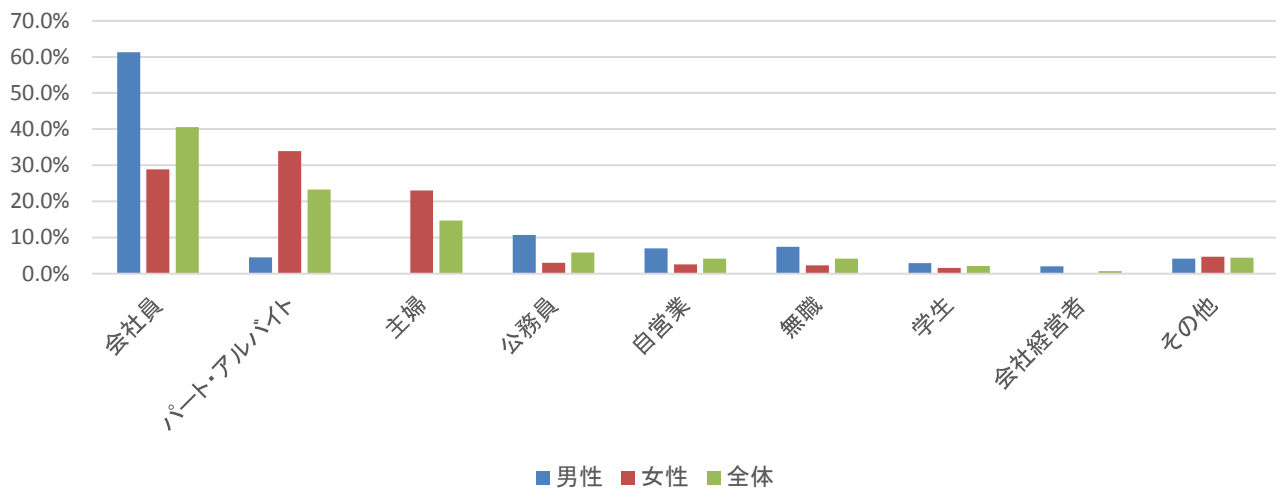


年代別にみると、年齢を重ねるごとに「健康な体づくり」をめざす傾向が高まるようになります。また、60代以上で「趣味・ボランティアなどの生きがいづくり」をしたい、している回答は男性・女性ともに約4割と高いです。

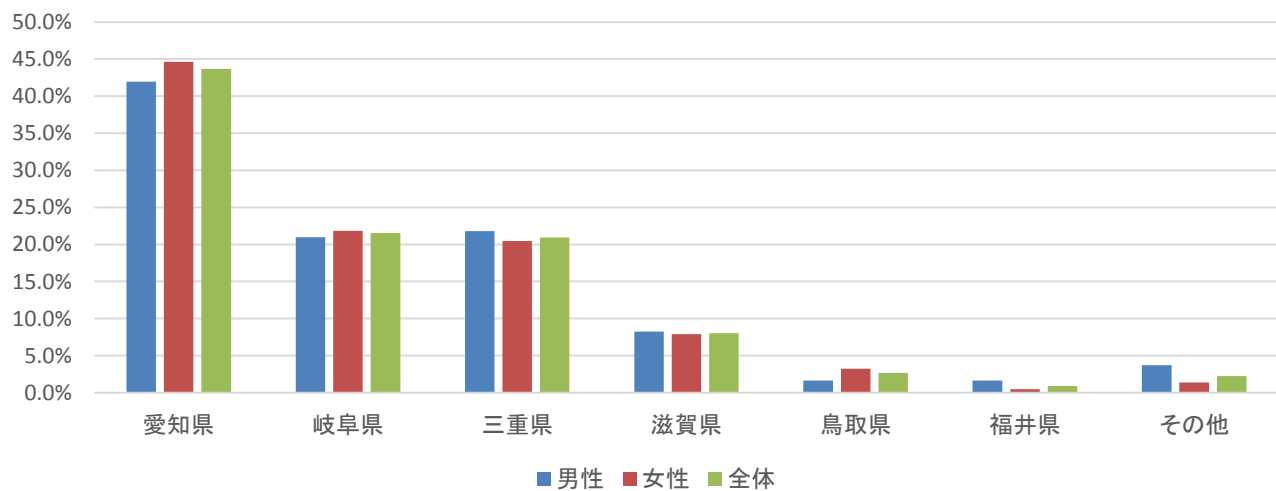
60代以上の男性の35.3%が「介護・病院などの情報収集」を回答し、関心が高い様子が伺えます。

基礎属性

現在のご職業を教えてください



お住まいの地域を教えてください



【調査概要】

調査概要: 日本のまんなか意識調査 セカンドライフについてのアンケート

調査方法: フリモリサーチ

調査時期: 2015年7月17日～7月20日

有効回答数: 10～70代 男性243人 女性430人 合計673人

【共同調査】

岐阜大学地域科学部 教授 三井 栄

専門: 計量経済学: 景気分析、数理ファイナンス、経済シミュレーション

『中部を創る～20人の英知が未来をデザイン～』中日新聞社(2010)「東海北陸自動車道全通による地域経済への影響—企業の意識構造分析」地域学研究(2011)

【フリモリサーチについて】

「フリモリサーチ」とは株式会社中広が運営するモバイルサイト「フリモ®」の会員に対しアンケート調査を実施するアンケート組織です。登録いただいている男女約97,500人を対象に不定期のアンケートを実施し、アンケート結果をサービス改善や資料作成に役立てています。

【フリモ®について】

「フリモ®」とは株式会社中広が運営する携帯ポータルサイトです。中部圏を中心に発行している各戸配布の生活情報誌と連動し、飲食店、ヘアサロン、整体、スクール、ハウジングなど、様々なジャンルが掲載されています。現在約13県140市町村郡の情報を掲載しており、掲載店舗・掲載エリアを拡大しております。

<http://sp.furimo.jp/>

【株式会社 中広について】

株式会社中広は岐阜に本社を置く広告会社です。当社は、東京・愛知・岐阜・三重・滋賀・福井・鳥取の1都6県下でメディア事業及び広告セールスプロモーション事業を展開しております。1978年の設立以来、多くの方々に支えられ、2007年セントレックスに上場、2012年に名証2部に上場、2014年には東証2部に上場致しました。

メディア事業においては、地域に根ざした生活情報を収集・編集して地域みっちゃく生活情報誌®を愛知・岐阜・三重・滋賀・福井・群馬・鳥取の7県で52誌317万部を発行(VC含め88誌518万部)、無料で各家庭に配布しております。また、イベントセミナー事業(講演会・研修会・イベント)・クロスメディア事業(フリモ・通販・PR)を実施しております。

広告SP事業においては広告戦略・広告計画・販売促進計画を立案する総合広告会社として、スポンサーの要望に応える媒体選択、デザイン提案、販売促進策の企画運営を行っております。

<http://www.chuco.co.jp/>

株式会社 中広

本 社: 岐阜県岐阜市東興町27番地

TEL: 058-247-2511(代)

創 業: 昭和53年5月1日

資本金: 4億430万円

代表取締役社長: 後藤一俊

【回答者属性】

	～9歳	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～	合計
男性	0	0	2	5	5	17	30	38	45	60	24	8	7	2	243
女性	0	0	1	14	40	44	63	75	89	57	29	11	3	4	430
合計	0	0	3	19	45	61	93	113	134	117	53	19	10	6	673